

本邦の抵抗を極め、其の產生大衆、闘争に對抗せんとするも

アドレ、第三回一代議、七中心の政黨であり、こゝ占大に於

何事アル、アガア政黨と謀ぶとこうがふり
かくの如く、彼等小ブルジヨア党は、有翼政黨は、新

大衆的な全國が第一無産階級たる勞農民黨を脱離せる鉛赤松

鈴岡等の眞意が奈良にあるかを、

既に、しづく以前に脱離し

た。それだけではない。全日本の

無産階級の利益をブルジョアに賣り渡さんとしつゝある鉛赤松

鉛木、赤松、鈴岡等の眞意は既

に、彼等自ら大衆の眼鏡に翳らし

た。社會民衆黨の頭領のうちの「

此會化の過程を無視する鉛道工

業の政黨を掛ける」とは明かに階

級的單一政黨たる勞働農

民黨に對抗し、勞働者農

公然と、宣戰を聲明せるも

のに外ならない。

この破産私な裏切によつて、先づ第一に犠牲となるのは、我々總同盟の組合員であつた。我々組合員は、自らの利益を守り、階級的責任を負うために、自ら立つてかくの如き裏切りに反對し、労働農民衆を守るために、今まで頑はなければならなかつた。

勢體農民黨脱退反對同盟

はかくの如き大衆の裏切を負つてあらゆる困難を拂して駆つて來たのであつた。

果然、總同盟内部に入動農が拂つた。

總同盟の組合員の間には、我々の正義の主張を支持し、一部幹部の階級的利益を保護せる小ブルジヨア政黨組織計画、及び組合員の正義の主張を保護せんとする駆除の要請の如きとならんといつてある。

かの如き形勢に制限され、先に前記の如きに對応する形態で、小ブルジヨア政黨反対の如きに迎撃し絶つた。鈴岡、麻生、岩内等は、今や断然

なるが、大衆入りの如きに貴誇、而り入り、新黨を急進造り上げんとする積極的現實主義者鉛木赤松鈴岡等と、小ブルジョア政黨に並び反對する組合大衆の脣に押され、社會民衆黨に追隨することを躊躇する中間的態度の保持者藤岡、麻生、望月等

が、裏手から隕落時政黨をを目指すものであらうか。藤岡、麻生、望月等は、果して眞實に全日本無產階級の代表者であらうか彼等は果して小ブルジョア政黨の排撃を要求しそうある總同盟組合員の意志に添ふるものであらうか。セ

が、裏手から隕落時政黨を経由するのであり、必然に全日本無產階級の團結を防ぐ

日本労働總同盟 勞農黨脫退反對同盟

本部事務所 神奈川縣鶴見潮田一五二 橋口方

加盟組合 日本鐵工組合、有志
神奈川合同労働組合
東合同日暮里支部有志
自動車労働組合
神奈川鐵工淺野ドック支部
奈川聯合會
京東紡績工會
神關東聯合會
友島信州
日本鐵夫組合
九州聯合會
鐵夫組合

十一月二十五日